



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和6年4月25日

企業・団体名 日本海電業株式会社

代表者名 代表取締役社長 若林 健嗣

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】(ゴール 3 すべての人に健康と福祉を) 運動促進、健康支援を行い、社員の健康管理をサポートする</p> <p>【実施状況】 毎朝、朝礼前にラジオ体操を実施し、現在も継続中である。 自動販売機にトクホ飲料を導入し、社販価格で手軽に飲める環境にした。 熱中症対策として社用車に対策キットを配布し、現場には会社負担で飲料を持たせるようにした。</p>
2	<p>【目標】(ゴール 8 働きがいも経済成長も) 働き方改革を行い、家族や友人と過ごす時間を増やす</p> <p>【実施状況】 長時間労働を減らすため新たなシステムを導入。業務状況を見える化しフォローし合えるようにした。より良いシステムになるよう現在も継続して更新中。 優れた人材を定着させるための社内制度として新たな人事評価制度の運用を開始した。</p>
3	<p>【目標】(ゴール 4 質の高い教育をみんなに) 地域・社会にテクノロジー教育で貢献する</p> <p>【実施状況】 魚津市内小学校のクラブ活動でプログラミングクラブの講師を行った。 発表の場として「第3回紅ベニズワイガニロボコン魚津大会」の企画運営を行い、大会までの間は施設を開放して子どもたちの練習の場を提供した。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。